

新任保育士等研修 開催要綱

趣旨 保育実践における基礎的な知識・技術等を再確認すること、子どもの発達や保護者支援等における役割を理解することが、保育の専門性に繋がります。保育者として、自身がこれから目指していく「将来像」を具体的に考えることを目的として、開催します。

開催形式

集合

対象

現職経験年数が3年未満の保育所保育士等

定員

各80名

日程・会場

- ① 令和4年6月29日（水）～6月30日（木）
札幌市／かでの2. 7 4階大会議室
- ② 令和4年8月8日（月）～8月9日（火）
札幌市／かでの2. 7 4階大会議室

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

- ①令和4年4月19日（火）～令和4年5月24日（火）
- ②令和4年4月19日（火）～令和4年6月21日（火）

受講可否

- ①令和4年5月30日（月）
 - ②令和4年6月27日（月）
- 左記までにご連絡します。

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日 目	9:20～9:50	受付	研修費用の支払い
	9:50～10:00	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	10:00～14:00 【昼食休憩 60分含む】	講義 1 「新任保育士等として目指す能力と将来性」 小林 美花 氏 北翔大学短期大学部こども学科 准教授	保育者としての専門性や、社会人としての責務、職場内のコミュニケーションについて、確認します。 子どもの育ちや保護者支援のために、日頃から求められる自己研鑽が必要であることを理解し、保育者として自身の目指す将来像について考えます。
	14:00～14:15	休憩	
	14:15～16:45	講義 2 「保護者との関係づくり」 坪田 清美 氏 えるむの森認定こども園 園長	保育者と保護者が適切な関わり方をもつことは、子どもの成長に大きく影響します。保護者とのより良い関係を築くために、適切な関わり方や職員間の連携について学びます。
2 日 目	9:30～12:15	講義 3 「子どもの発達と運動遊びの意義」 竹口 敦子 氏 札幌大谷大学短期大学部 保育学科 講師	子どもの発達において、運動がどのような役割を持ち、どのような効果が期待できるのかを学びます。 運動遊びで培われる筋力やバランス力、創作活動から養われる指先や脳の活動等、日々の保育で行っている遊びの意義を考えます。
	12:15～13:15	休憩・昼食	
	13:15～15:15	講義 4 「絵本を通して考える保育の実践」 森 景子 氏 Sapporo えほんの森 絵本専門士・絵本セラピスト	乳幼児期の子どもの心は、多くの言葉かけや人間関係によって育まれます。 心の成長に大切な役割を果たす絵本を通して、絵本の選び方や読み聞かせ、子どもの発達に及ぼす影響を学び、保育現場で役立てる実践力を高めます。
	15:15	閉講	

本研修は、北海道の委託を受け実施します。